

Arai Darumaya

vol.10

2026年8月

だるま屋通信

— 夏号 —

今号のtopics

Topics
1

日本酒『東洋美人』澄川酒造場さん

Topics
2

神奈川・横浜デスティネーションキャンペーンに出展しました

Topics
3

必勝祈願!! ベルマーレだるま

だるまのお客様のご紹介♪

Topics
4

外国のかたの絵付け体験

Topics
5

来年の未の干支だるま 製作中です!

Topics
6

だるま屋通信はダウンロードして紙でご覧いただけます。
最適サイズはA4です。スマホなどでご覧いただく場合は、
ピンチアウト(画面を指2本で拡大)していただけます。

日本酒『東洋美人』 澄川酒造場さん

澄川酒造場さんの代表する日本酒『東洋美人』は初代当主が亡き妻を想って名付けたそうです。そんな思い入れの深い『東洋美人』の書を、なんとも光栄なことに荒井だるま屋4代目が過去に手掛けさせていただいております。4月に島根県に仕事で行った時のことです。思いがけず時間ができて、澄川酒造場さんの酒蔵にお邪魔させていただくことができました。直前にお電話してお伺いしたにも関わらず、とても親切にご対応いただき、お酒を造っている最中の工場を見学させていただきました。真新しい設備が整っていた製造場は、2013年の豪雨災害によって壊滅的な被害を受けてしまったのですが、蔵元の情熱はもちろん、全国からの支援もあって奇跡的に建て直しができたそうです。地元だけではなく全国的に愛されている酒造場さんですね。



日本酒ができるまでたくさんの工程がありました。載せられません、全工程を案内してくれました。全てに丁寧なお仕事をされて、美味しい日本酒ができるのも納得です！

澄川酒造場さんは、山口県萩市の自然豊かな地で、1921年の創業以来一貫して銘柄『東洋美人』と向き合い続けてきた酒蔵です



ちょうど伺ったお時間は
佐川急便さんが集荷をされていました♪



たくさん積み重なった段ボールは、全て『東洋美人』でした。トラックの荷台まではフォークリフトで運んでいましたが荷台の奥に段ボールを移動させるのは手運びで、佐川急便さんからは、よいしょよいしょ！と声が漏れてとても重たそうでした。一生懸命大切に運んでいただけのお陰で、全国で『東洋美人』が飲めますね。フルーティーで透明感のある旨味が特徴ですよ。是非とも一度飲んでいただきたい大変美味しいお酒です。

山口県では当たり前♪東洋美人

関東で東洋美人を買いたいと思うと、大きな酒店に行かなければならなかったり、大手通販サイトで購入しなくてはならないです。一杯飲みたくても取り扱いの居酒屋さんも多くはありません。ですが、山口県では当たり前のように東洋美人がありました。行く先々で東洋美人と出会い、驚きと嬉しさがありませんでした！



スーパーで
買うことができます♪



空港のお土産屋さんで
販売していました♪



JALの機内販売誌に
載っていました♪



なんと、お菓子に
なっていました♪

なんとも珍しい
市販していない樽酒を
発見しました♪



神奈川・横浜デスティネーション キャンペーンに出展しました

だるまのお客様の中にも2025年大阪・関西万博に行かれたかたも多かったと思います。荒井だるま屋メンバーでも何人か万博に足を運び、もう一度行きたいね!と話すことがありました。大屋根リングは大変話題になりましたね。その木材を再利用したオブジェが注目される神奈川県横浜市で開催される国際花と緑の博覧会(花博)ですが、わたくしどもには無縁のようなイベントが、少しだけ関わることになりました。



ブースの様子です。パシフィコ横浜の会議センターにて大々的に行われました!



6月9日に神奈川・横浜デスティネーションキャンペーンに出展してきました。JRグループと地方自治体・観光事業者などが共同で企画した大型観光キャンペーンです。花博にお越しいただいた足で、神奈川を巡りたくさんの魅力を知っていただこうと、観光で立ち寄り先になるお店などが出展しました。4ヶ月程前に平塚観光協会からお声を掛けていただき、荒井だるま屋では絵付け体験をご紹介させていただきました。ご旅行の初日は一番の目的の花博に行かれるプランになったとして、次の日はだるまの絵付け体験をしていただき、是非とも花博で感じたことを表現して、思い出に花を添えていただければ嬉しいです♪



大人のかたの絵付け体験は珍しくありませんが、スーツを着てだるまの絵付け体験をされたのは初めてのことだったかもしれません。お仕事を忘れて?楽しく絵付けをしてくれました♪取材陣もたくさん来てくれました!

ALL IN.
出し切れ。勝ち切れ。



本社にお届けしてきました。坂本取締役と荒井だるま屋4代目、5代目が揃うのは初めてかもしれません♪今年のスローガンの『ALL IN. 出し切れ。勝ち切れ。』だるまに目一杯表現しました!

必勝祈願!!
ベルマーレだるま

今年から2月開幕(春秋制)から世界基準の8月の開幕(秋春制)に変わり、歴史の1ページがスタートしましたね!湘南ベルマーレは、昨年9年ぶりにJ2へ降格となってしまいましたが、なるべく早いJ1昇格を目指して少しでもいい成績が残せるように選手もサポーターも気持ちは負けていませんよ。昇格の条件は厳しいですが…ベルマーレ、応援しています!

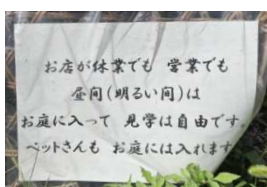
だるまの お客様のご紹介♪

今回ご紹介するお客様は、横浜市瀬谷区にある明治時代から150年以上の歴史があるお家でカフェを営んでいる開業3年目の古民家 cafe & beer 『花やしき』さんです。

花やしきさんのことは、だるまのお客様や友人から「干支だるまを飾ってある雰囲気の良いお店があるよ!」「NHKの番組に取り上げられたお店に干支だるまが置いてあったよ!」と教えていただき、以前より是非行ってみたいと思っていました。事前取材の許可を得てからお伺いしたのですが、一度訪れたらファンになるのは一瞬でした。古き良き古民家で亡き祖母の夏江さんの思いを大切に、孫の百合衣さんが店主をされています。小さなお子さん3人を育てながらお店を切り盛りする働き者で、サポート役の母のエリカさんは現役時代は蕎麦粉製粉会社の社長をされていたということもあり、気が利き明るく機敏な方です。花やしきさんでは、笑顔が魅力的な母娘が大活躍していますよ。



花やしきさんで使っている器は、長く受け継がれてきたものや夏江さんが集めた骨董品です。その器を活かすべくメニューが考えられました。お米やお味噌、抹茶など食材にもこだわりがあり、地産地消にも取り組んでいます。百合衣さんの料理上手は夏江さん譲りだそうですよ。



緑豊かな素敵なお庭を
解放していて、どなたでも
入ることができますよ。
人情味あふれていますね!

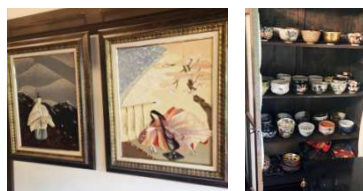


ウマの干支だるまがお出迎えしている花やしきさんの玄関。過去に産経新聞でヒツジの干支だるまを見たエリカさんが一目惚れをして、そこから毎年買ってきているそうです♪

昔から多くの客人がくるお家で、夏江さんと一緒におもてなしをしていた百合衣さんが、いつまでも人が集まるおもてなしの場として残していきたいという思いで花やしきをオープンしたそうです。NHKの『ふるカフェハルさんの休日』の出演依頼はオープンからわずか半年。常連のお客様のこと等を考えると、簡単にはお引き受けできなかったそうですが、夏江さんを主体とした目線から作り上げようという企画に惹かれ、夏江さんの希望もあり出演されました。当時認知症を患っていた夏江さんが、凛としたお姿でインタビューの受け答えができたことも嬉しく、取材をお引き受けして良かったといいます。素敵なエピソードですね。



左は、中央の夏江さんを囲んだ4世代のご家族写真です。仲睦まじい様子が伝わるいいお写真ですね!



紹介しきれないほど、夏江さんの作品やコレクションが並んでいます♪



花やしきさんの入口に花博のポスターが貼られていました♪花博の会場から花やしきさんはお近いです。遠方にお住まいのかたは、花博にお越しの際は是非訪れていただきたいお店です!

Topics 5

外国のかたの 絵付け体験

近年増えている外国のかたのだるまの絵付け体験は、イベントでのご来場や、事前お申込みなど様々です。今までにあったお申込みは、外国からの修学旅行、日本語学校の課外授業、外国籍で日本で仕事をされているかたの交流会などがあります。現在ご予約を承っている中に、来年の節分の日に平塚を巡るプランを計画している団体さまがあり、その中にだるまの絵付け体験を盛り込んでくれるものがあります。午前中に平塚のいちご農園でいちご狩りをして、湘南名物の昼食をとった後に、荒井だるま屋での絵付け体験。そして最後に平塚八幡宮での節分祭に参加をするそうです。なんとも楽しそうな企画ですね♪過去には、実現は出来なかったのですが、500名さまの絵付け体験のご相談があって会場探しに奔走した経験もありますよ。



お国や文化が違うので、感性の異なるとても目を引くだるまを作ってくれます。どれも個性的で素敵ですよ。せっかく日本に来ていただいたので、日本の文化に触れて楽しい思い出にいただければ嬉しいです♪



話しかけるまで緊張してしまったスウェーデンのご家族は、お父さんが日本語がペラペラでした♪ご家族皆さんで熱心にだるまを作ってくれました。

華やかな浴衣姿の皆さんは、アメリカからの御一行様です。ひときわ目立つお姿はギャラリーが集まるほどでした。



Topics 6

来年の未の干支だるま 製作中です！

未(ヒツジ)は、その温和な性格から平和・家内安全を象徴し、群れをなして生活をする様子から、円満や協調性・絆といった縁起の良い意味を持ちます。



秋のお披露目をお楽しみに！



12年前のヒツジの干支だるまです！左のファーがピンクのだるまは限定100体でした♪

来年のヒツジ年で干支だるまの販売を始めてちょうど24年(2周)になります。サル年から干支だるまを始めましたので、再来年で3周目がスタートします。お声を掛けていただく中に「無事に1周集まったよ！2周目も十二支集めるね！」という有りがたいお言葉がありますが、丸2周(24個)お集めできるかたはいますでしょうか♪最初は100個から製作をはじめ、24年後の今では3000個ほど。最初のサルの干支だるまは4代目が一人で製作していましたが、今では工程ごとに職人さんがいて、時折り売り切れにはなっていますが、必要な数を作ることができています。

夏号がだいぶ遅くなってしまい申し訳ありません。少しずつ作り進めてなんとか8月中に掲載することができました。今年は暑さに加えて天災が多くて辛い夏になりましたね。だるまのメンバーも熱中症になってしまったりと…気持ちだけは強く持つて前進して行きたいです！秋になりますが、未の干支だるまの発売日が決まりましたらまた告知させていただきますね！